

中播磨 Wa' Wa' Wa'

編集・発行
姫路市北条1-98 姫路総合庁舎
兵庫県中播磨県民センター 県民課

しんぶんを通して、人のWa'・平和のWa'・話のWa'など限りないWa'に出会いたい…そんなWa'を伝えていきます。
(生活創造応援隊 一同)

はりまの銘品

No. 2・マッチ



もくじ

特集 ぶら～り町歩き

姫路の地場産業 マッチ工場を訪ねて P2

グループ紹介 P3

消費生活情報 P3

センター・グループからのお知らせ P4

版の会 大江 一

試し刷りの絵を見ていると、アンデルセンの名作『マッチ売りの少女』の一節が思い浮かんできた。

「少女はシュッと一本のマッチを擦ると、赤くて暖かな火のむこうに、クリスマスツリーやいっぱいのご馳走が見えました」こんな情景です。

たしかに、マッチの火は赤くて暖かい、何かを想わせてくれますね。

がら~り町歩き

中播磨の行ってみたいこんなところをご紹介

マッチは姫路の地場産業

～姫路の地場産業

マッチ工場を訪ねて～

19世紀最大の発明といわれたマッチは1875年（明治8年）には日本でも東京で製造がはじまり、名古屋、大阪と関西に広がり、国内市場を満たすと急速に輸出産業となり、貿易に有利な神戸近辺に、さらに労働力や技術的な条件もあって姫路近隣に移りました。現在、姫路で生産されるマッチは国内の約90%となっています。

擦ったあとの燐の残り香を嗅いでゆったりと一服していた愛煙家も、マッチに替わって使い捨てライターで火をつける。台所や風呂は電子着火のコンロやIHに席巻されてマッチの出る幕がだんだん少なくなっていました。

このように時代とともに、マッチの需要は減り続け、マッチ業界は様々な生き残り策を模索する中で次なる商品を開発するなど、その業容が変わりつつあります。

そのような現況をうかがうために業界大手の「株式会社日東社」（姫路市東山）を訪問し、取材および工場見学をさせていただきました。

同社は1923年（大正12年）「日東社大西燐寸製造所」として創立され、今では、大箱、小箱のマッチ、セールスプロモーション用の広告マッチなど、マッチ生産の国内シェアの約7割を占める大手メーカーで、マッチ軸の製造から外箱、箱詰めラベル印刷まで一貫して製造されています。

近年、業容を多角化し、販促グッズの定番であるポケットティッシュから紙おしごり、マスクなどの製造にも注力されており、現在ではマッチ事業の規模は2割程度だそうです。

同社で特筆すべきは、自動マッチ製造機です。一貫ラインの大型設備は国内には3台しかなく、そのうち1台が同社で稼働しています。新聞社の輪転機のような大型の自動マッチ製造機に軸木を供給して軸の頭部をパラフィンに浸し、次いで、調合された頭葉の槽に浸して乾燥工程を経て機械から取り出される工程は圧巻です。

ほかに、マッチの箱を製作、印刷する機械群が整然と配置されていました。別ラインで製造した外箱、中箱に充填する箱詰め機など、多くの自動機の機械設備群が行き届いたメンテナンスをされている様子に感銘を受けました。

姫路の地場商品の歴史を、その現場を目の当たりに学ばせていただきました。

株式会社 日東社の皆様、特に大西専務様、神村部長様、お忙しいなかをご対応いただき、ありがとうございました。

【生活創造応援隊】

泉 眞・井土 光男・木村 利恵子・清水廣子



♪グループ紹介♪

認知症予防教室一輪会



私たち「認知症予防教室一輪会」は、超高齢化社会にとっては避けて通れず、社会問題となるであろう認知症と認知症予防、その啓蒙活動と子育て支援活動を二つの柱としています。

平成12年4月から18年余活動を続けています。最近では、認知症予防に関する講演会や福祉施設でのレクリエーション支援以外に、認知症喫茶・オレンジサロン・地域サロン等（各20名位の参加）での支援活動にも力を入れています。提供する時間は約60分で、内容は、回想法を活かして、参加者の皆さんのが幼い頃にタイムスリップして語り合ったり、皆さんにとって懐かしい童謡唱歌を、楽器を使っての生演奏で合唱を楽しむ音楽療法をプログラムに取り入れたりするものです。参加者からは新鮮で楽しい時間が会場内の雰囲気を盛り上げ、活性化し、想定外の笑顔が共有できると感謝を頂き、多くの会場から予約が舞い込み、嬉しい悲鳴です。65歳以上の高齢者が出会えるキッカケづくりと、その結果が認知症予防に結び付き、地域の活性化になればと始めた地域サロン支援活動が、正に広まりの輪を展開中です。

《問い合わせ》

認知症予防教室一輪会 代表 田中孝史

携帯：[REDACTED] / FAX：[REDACTED]



消費生活情報 ~くらしに役立つ情報を届けします~

テレビショッピングで化粧品を注文したら定期購入だった！

テレビショッピングで化粧品を申込み、商品が届いた。使ってみると肌に合わなかったので、今後購入するつもりはなかった。しばらくして同じ化粧品が届いたので、事業者に問い合わせると定期購入になっていると言う。1回目はサービス料金で5千円程度だったが、2回目は1万円。申込み時に定期購入と説明されていないし、2回目以降の商品は不要なので返品したい。



消費者へのアドバイス

1. テレビショッピングの場合、契約内容や解約条件など重要な情報を見逃さないように気をつけましょう。
2. 電話注文の際に、定期購入等の条件を説明される場合がありますので、十分に話を聞き、納得してから注文しましょう。
3. テレビショッピングなどの通信販売では、クーリング・オフ制度はありません。ただし、契約条件によっては返品できる場合もありますので、困った時は、早めに消費生活センターにご相談ください。



消費者ホットライン ☎ 188 (いやや！)



お近くの消費生活センター等につながります。

消費生活セミナー 受講者募集！！

受講料 無料

身の回りの家電製品や日用品ですが、ちょっとした不注意や間違った使い方で大きな事故になることがあります。心豊かな暮らしを営むために、身近に潜む危険を知ることは大切なことです。このセミナーに参加し、製品事故について学びましょう。

日 時：平成30年9月21日（金） 14:00～

場 所：姫路総合庁舎 職員福利センター
3F大会議室

テーマ：思わずハッとする身近に潜む危険！
～知っておきたい製品事故の予防方法～

講 師：（独）製品評価技術基盤機構 長田 敏 氏

【問合せ・申込み先】

中播磨県民センター

県民課（消費者センター）担当：河本、丸山

TEL：[REDACTED]、FAX：[REDACTED]



中播磨地域活動交流メッセ 開催のお知らせ

【日時】平成30年10月28日（日）10時～15時

【場所】姫路港 飾磨津臨港公園

【内容】生活創造活動グループ等による折り紙工作や版画刷り体験などのブース出展、
コーラスや紙芝居等のステージ出演のほか、グルメコーナーもある予定

★ 皆さまのお越しをお待ちしています！

姫路港ふれあい
フェスティバルと
同時開催！

～中播磨エコツアーコースのご案内～

【中播磨地域地球温暖化防止活動推進連絡会 主催】

日 時：平成30年10月4日（木）姫路駅南口タリー 7:45集合、8:00出発

行き先：あわじメガソーラー1・クリーンエネルギー五色風力発電・お香体験

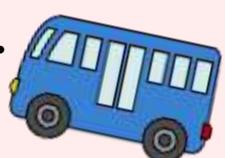
参加費：5,800円（お香体験500円・昼食代1810円・保険料を含む）

募集定員：40名

締切り：平成30年9月24日（月）

申込先：名前、住所、電話番号を記入して兵庫県地球温暖化防止活動推進員・
筈井（はずい）まで（TEL・FAX [REDACTED]）

その他：応募者多数の時は抽選し、ハガキでお知らせします。



兵庫県中播磨県民センター 県民交流室 県民課（消費者センター）

〒670-0947 姫路市北条1-98 兵庫県姫路総合庁舎2階

【電話】[REDACTED]

【FAX】[REDACTED]

【Eメール】[REDACTED]

【消費生活相談】消費者ホットライン188 *最寄りの消費生活相談窓口につながります。

【ホームページ】[REDACTED]

